

デジタル上皿はかり

UDS-211W

取扱説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要なお読みください。

はじめに

この度は、弊社のデジタル上皿はかり“UDS-211W”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このはかりは、特に「使いやすさ」を重点におき設計されたデジタル上皿はかりです。工場・一般店舗でのご使用はもちろんのこと、鮮魚・青果関係・農家等の幅広い分野でお使いいただけます。お客さまの用途に合わせた設定ができる「マルチファンクション」など画期的な機能を搭載しております。

いつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目 次

1 章	ご使用前にお読みください	3
1-1.	安全に正しくお使いいただくために	3
1-2.	使用上の注意とお願い	5
1-3.	このような機能があります	6
1-4.	製品の構成	7
1-5.	各部の名称	7
1-6.	はかりの性能を維持させるために	7
2 章	ご使用前の準備	8
2-1.	乾電池のセットおよび交換方法	8
2-2.	設置場所について	8
2-3.	表示部およびキー操作部	9
3 章	基本操作	10
3-1.	電源オン	10
3-2.	計量のしかた	10
3-3.	電源オフ	10
3-4.	零点リセット	10
3-5.	ワンタッチ風袋引き	11
3-6.	風袋引きの取り消し	11
4 章	ユーザパラメータ	12
4-1.	ユーザパラメータの設定変更	12
4-2.	ユーザパラメータの一覧	13
5 章	各種機能	15
5-1.	オートオフ機能（ユーザパラメータ#05）	15
5-2.	自動風袋引き機能（ユーザパラメータ#37）	15
5-3.	風袋引き忘れ防止機能（ユーザパラメータ#L8）	16
6 章	マルチファンクション	17
6-1.	定量計量機能（取引証明以外用）	17
6-2.	チェック機能	20
6-3.	ランク選別機能（取引証明以外用）	23
6-4.	減算式チェック機能（取引証明以外用）	27
6-5.	計数機能（取引証明以外用）	30
6-6.	マルチファンクション設定値の消去	32
7 章	エラー表示	33
8 章	仕様	35

1章 ご使用前にお読みください

1-1. 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の方々への危害や財産の損害を防止するためのものです。また、お読みになった後は、必要な時にすぐ取り出せるように大切に保管してください。

- 表示と意味については次のように定義しています。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	禁止	してはいけないことを表しています。
	強制	しなければならないことを表しています。

- この製品のご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

	危険
	：爆発、引火事故を避けるために 防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物等の存在する場所では使用しないでください。
	：火災、感電事故を避けるために 万一煙が出ている、異臭がする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。 すぐに乾電池を抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 お客さまによる修理は危険ですから、絶対にしないでください。

警告

⊘：傷害、損害事故を避けるために

- (1) 載皿に品物を載せる場合には不安定な場所では使用せず、荷崩れ、落下がないように載せてください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ず取っ手部分を両手で持って持ち上げてください。
(無理な姿勢での持ち運びや、載皿を持っての持ち運びは絶対にしないでください)
- (3) はかりの隙間、穴等に指を入れないでください。
- (4) 一切の分解、改造はしないでください。
- (5) 破損した液晶から出た液体を口に入れないでください。

⊘：異物混入を避けるために

- (1) 輸送中のキズや汚れを防ぐため、外装部品には出荷時に保護フィルムが貼られています。
ご使用になる際は、保護フィルムを必ず剥がしてご使用ください。
- (2) 保護フィルムを貼ったまま使用されますと、保護フィルムが被計量物に混入するおそれがあります。
- (3) 製品出荷時の状態で既に保護フィルムを剥がしている製品についても、保護フィルムが貼られていない事をご確認の上、ご使用ください。

注意

⊘：はかりを損傷させないために

- (1) 表示部、キー部を爪や先の尖った物で押さないでください。
- (2) 電源電圧、使用環境を遵守してください。
- (3) 一切の分解、改造はしないでください。
- (4) ひょう量以上の物を載せないでください。
- (5) 載皿に品物の落下等による過度の衝撃や振動を与えないでください。

⊘：はかりの性能を維持させるために

- (1) 振動を発生する器具類の近くに設置しないでください。
- (2) 直射日光の当たる場所や冷暖房機の風が当たる場所には設置しないでください。
- (3) 丈夫な床、台上に設置してください。
- (4) 使用温度範囲(−10~40℃)以内でご使用してください。
- (5) はかりは水平な状態で使用してください。
(はかりが水平でない時は水平調節脚で水平を確実に合わせてください)
- (6) はかりを落としたり、寝かせて保管したりしないでください。
- (7) 載皿の取り付け状態の確認は、載皿を左右に回転させる等過度な負荷をかけないよう必ず目視で確認してください。
- (8) はかりを水につけたり、本体を裏返した状態で底面に水をかけたりしないでください。

1-2. 使用上の注意とお願い

故障の原因となります

- (1) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (2) シンナー・ベンジン等では拭かないでください。

計量不良の原因となります

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ等）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 - 10℃～+40℃、30%RH～85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高温度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫等の冷気、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) 載皿の取り付け状態の確認は、載皿を左右に回転させる等過度な負荷をかけないでください。

乾電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池以外の電池は使用しないでください。
- (2) 乾電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (3) アルカリ乾電池、マンガン乾電池を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (4) 電池切れを示すサイン[bat]を表示したら速やかに乾電池を取り替えてください。乾電池交換は、全て新しい乾電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (5) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。

始業時点検のお願い

計量法では、適正な計量の実施を求められております。始業時の点検、質量チェックを実施してください。

保管・廃棄について

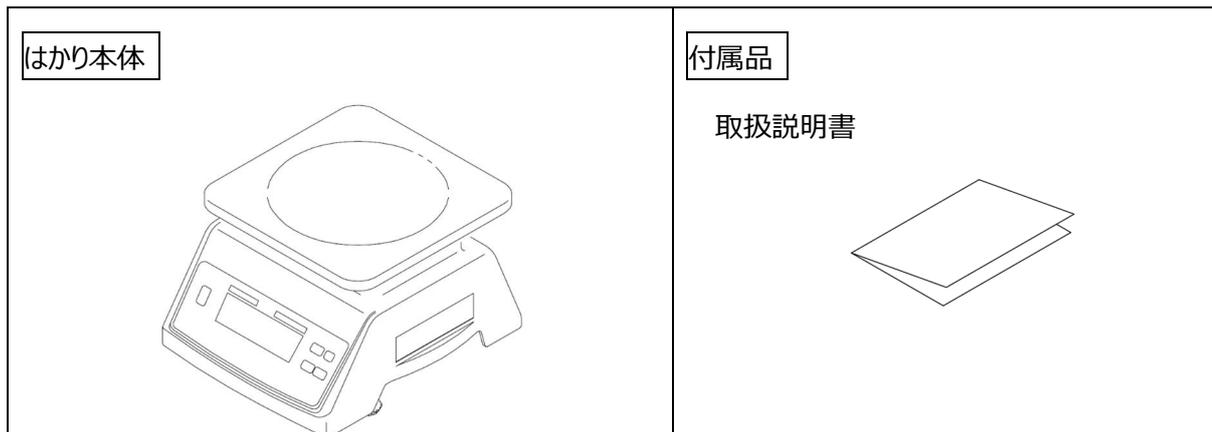
- (1) 高温／多湿の場所、長時間日光の当たる場所での保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは精密な電子機器です。衝撃や振動の加わりやすい場所での保管は避けてください。
- (3) はかりを廃棄する場合、産業廃棄物（燃えないごみ）となります。各自治体で定められている廃棄要領にしたがって、正しく廃棄してください。

1-3. このような機能があります

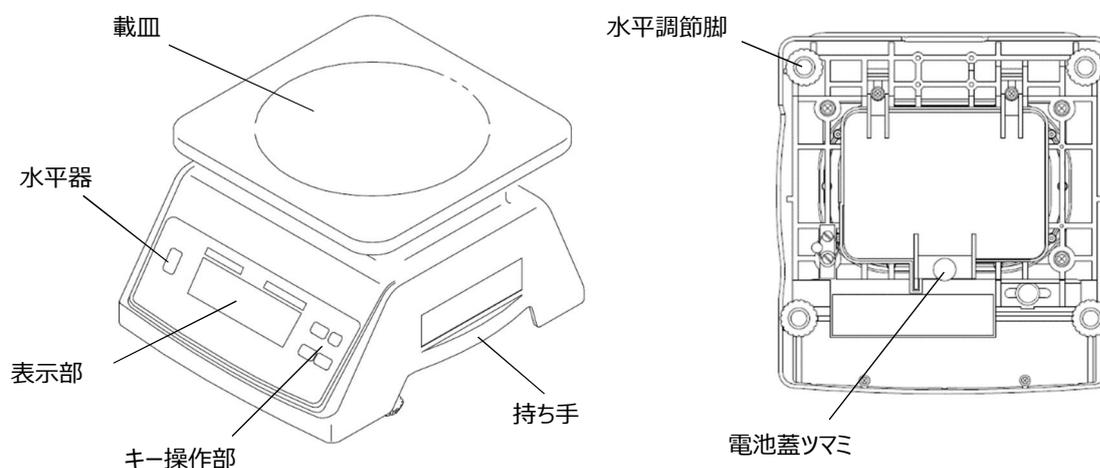
このほかには、下記のような機能があります。作業の目的に応じてお役立てください。

目的	機能・方法	参照 ページ
はかりの電源を自動的にオフしたい (乾電池使用時のみ)	オートオフ機能 出荷時設定は 15 分です。 ユーザパラメータの設定より変更可能です。	P.15
品物または容器の質量を 0 表示したい (風袋引き)	ワンタッチ風袋引き  で簡単に風袋引き操作ができます。	P.11
容器を載せた時点で、自動的に風袋引きをしたい	自動風袋引き機能 零点確認後、最初に載せた品物（容器）を自動で風袋引きします。	P.15
風袋引き操作を確実に手動で行い、うっかり忘れないようにしたい	風袋引き忘れ防止機能 風袋引きをしていないとき、表示値を点滅させてお知らせします。	P.16
パック詰め作業の際に、歩留まり率を向上させたい	定量計量機能 （取引証明以外用） 最大 99 品種のデータ登録が可能です。 過不足を表示しますので、歩留まり改善にお役立ていただけます。	P.17
目標質量に対して、軽量・適量・過量の確認をしたい	チェッカ機能 最大 99 品種の上下限値を登録できます。 現在の正味量が目標質量に対して適量であるか、一目で確認できます。	P.20
品物を効率よくランク分けしたい	ランク選別機能 （取引証明以外用） 最大 20 品種（1 品種あたり最大 12 ランク）のデータ登録が可能です。 品物のランクを番号で表示しますので、効率よく選別できます。	P.23
取り除き計量で、パック詰め作業の歩留まり率を向上させたい	減算式チェッカ機能 （取引証明以外用） 最大 99 品種のデータ登録が可能です。 現在の正味量が目標質量に対して適量であるか、一目で確認できます。	P.27
品物の個数をすばやく把握したい	計数機能 （取引証明以外用） 質量値から品物の個数を算出します。 個数チェックに最適です。	P.30

1-4. 製品の構成



1-5. 各部の名称



1-6. はかりの性能を維持させるために

はかりのお手入れについて

- はかりに付いた汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。たわしやブラシ等は使用しないでください。
- はかりをアルコール消毒する場合は、濃度 80%以下のアルコール溶液を布に含ませて拭いてください。表示部は水拭きのみとしてください。その後、乾いた柔らかい布で確実に水分をふき取ってください。
- 水洗いする場合は、弱水流で本体上方より水をかけてください。
- 本体を浸け洗いしたり、底面から直接水をかけないでください。内部に水が入り、故障の原因となることがあります。

日常の取り扱いについて

- 分解や改造は絶対にしないでください。故障やけがの原因となります。万一誤って分解したときは、必ずお買い上げの販売店へご連絡願います。
- はかりを落下させたり、テーブル等の硬いものにぶつけたりしないでください。故障の原因となります。
- 砂や埃、ごみの多いところで電池蓋を開閉しないでください。異物が付着すると、故障の原因となります。
- 乾電池を交換する前に、必ずはかり本体の水分を乾いた柔らかい布で拭き取ってください。また乾電池交換後は、電池蓋をしっかりと閉じてください。
- 表示部、キー部を爪などの尖った物で押さないでください。

2章 ご使用前の準備

2-1. 乾電池のセットおよび交換方法

乾電池をご使用の場合

- ① 本体を裏返し、電池蓋ツマミを回して蓋を開けます。
- ② 乾電池の極性（+、-）は電池ボックス内に刻まれている通りの向きに正しく装着してください。向きを間違えると、故障の原因となります。
- ③ 電池蓋を閉じ、ツマミをしっかりと締めます。



2-2. 設置場所について

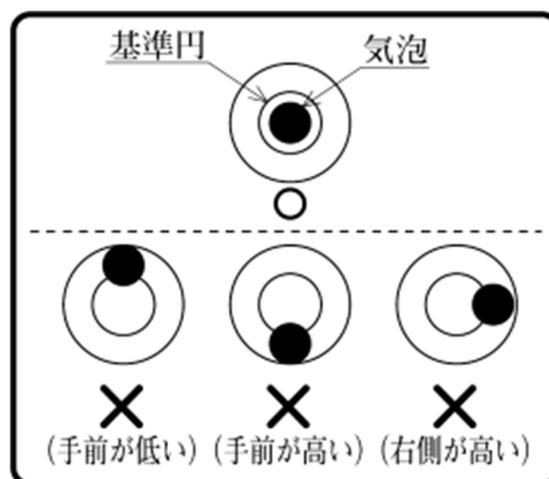
はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でなかったり、がたつきがあったりする場合は正しい計量できません。

注意：傾いた床には置かないでください（水平調整できる範囲を超える場合）

はかり本体底面には、水平を調整するための水平調節脚が4つあります。なるべく平らな場所で、水平器の気泡が基準円の中心に来るよう水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください。



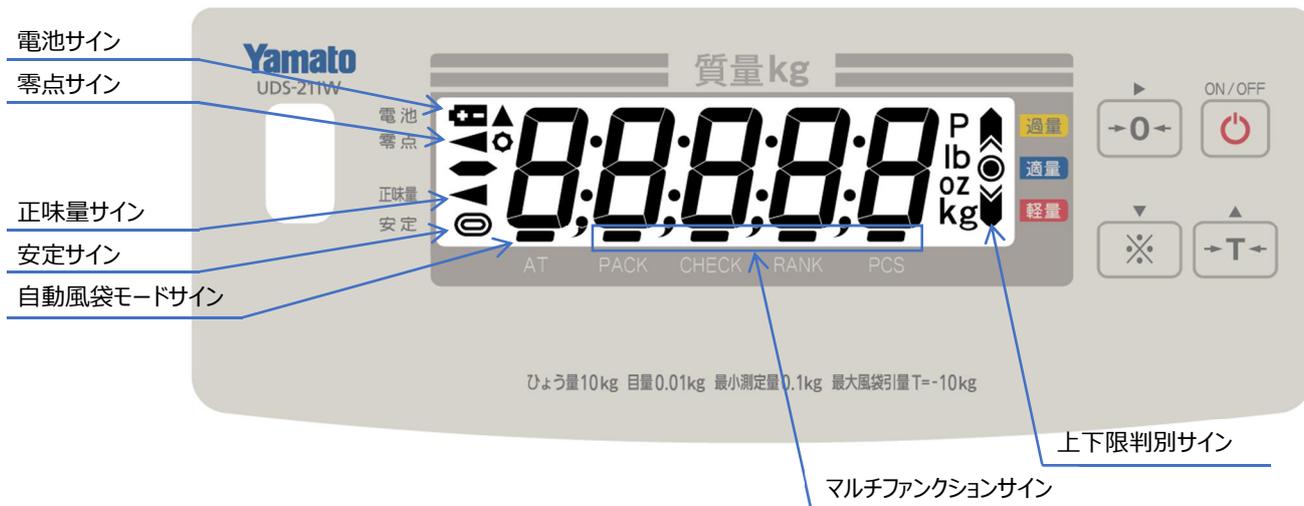
気泡の位置より、水平を確認できます。



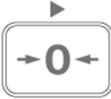
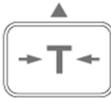
水平器の見方

2-3. 表示部およびキー操作部

表示部



キーの名称と役割

	<p>ON/OFF キー 電源が入っていないとき、押すと電源がオンします。電源をオフするときには、表示が消えるまで押し続けます。 設定中に押すと計量モードに戻ります。品種呼出中の計量モードで押すと、品種呼出前の計量モードに戻ります。ユーザパラメータ設定中に押すと、はかりが再起動します。</p>
	<p>零点リセットキー 零点をリセットします。 設定時は設定値の桁を右へ移動させます。</p>
	<p>風袋キー 風袋引きします。(ワンタッチ風袋引き) 設定時は値を+ 1します。</p>
	<p>※キー 予めユーザパラメータで設定した機能に切り替えます。 設定時は値を- 1します。</p>

3章 基本操作

3-1. 電源オン

	操作	表示例
1.	 を押しはかりの電源をオンすると、全表示点灯を開始します。 全表示点灯後、はかりが安定すると 0.00 を表示します。	

3-2. 計量のしかた

	操作	表示例
1.	はかりに品物を載せてください。 品物の質量を表示します。 はかりが安定すると、安定サインが点灯します。	 ↓ 

3-3. 電源オフ

	操作	表示例
1.	画面表示が消えるまで  を押し続けてください。 電源がオフとなります。	 ↓ 

3-4. 零点リセット

	操作	表示例
1.	安定サインが点灯していることを確認して  を押しください。 零点をリセットし、0.00 を表示します。 このとき、零点サインが点灯します。	 ↓ 

ひょう量の±1.9%を超えているときは、零点をリセットできません。

3-5. ワンタッチ風袋引き

	操作	表示例
1.	容器（風袋物）をはかりに載せてください。 容器の質量を表示します。	
2.	安定サインが点灯していることを確認して  を押してください。 風袋引きを行い、0.00 を表示します。 このとき、正味量サインが点灯します。	
3.	品物をはかりに載せると、正味量（容器の質量を差し引いた品物の質量）を表示します。	

3-6. 風袋引きの取り消し

	操作	表示例
1.	はかりから品物および容器（風袋物）を取り除いてください。 容器の質量をマイナス表示します。	 ↓ 
2.	安定サインが点灯していることを確認して  を押してください。 風袋引きを取り消し、0.00 を表示します。	

4章 ユーザパラメータ

お客様の使用環境に応じて、設定を変更していただくことができます。

4-1. ユーザパラメータの設定変更

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、  を押しながら  を押すと、ユーザパラメータモードへ進みます。	
2.	変更したいパラメータの番号を選択し、設定値を変更します。 パラメータ番号の選択  : 設定値を記憶して、一つ後の番号へ移動  を押しながら  : 一つ前の番号へ移動 設定値の変更  : 設定値を + 1  : 設定値を - 1 (例) 右図では、「#05 : オートオフ時間」を選択し、設定値を「3 : 15分」から「0 : オートオフしない」へ変更しています。	 ↓  ↓ 
3.	 を押して、一つ後のパラメータ番号へ移動します。 この操作をしないと、変更後の設定値が保存・適用されません。	
4.	 を押してください。 はかりを再起動し、質量表示に戻ります。	 ↓ 

4-2. ユーザパラメータの一覧

ユーザパラメータ表

番号	パラメータ名称	設定値： 内容	出荷時 設定値
01	マルチファンクション (MF) 選択	0: マルチファンクションを使用しない 1: 定量計量 2: チェッカ 3: ランク選別 4: 計数	0
04	ランク判定表示 更新タイミング	0: リアルタイムに判定表示更新 1: 安定時のみ判定表示更新	1
05	オートオフ時間 (乾電池使用時のみ)	0: オートオフしない 1: 5分 2: 10分 3: 15分 4: 30分 5: 60分	3
07	MF 判定時の表示点減	0: 画面点減させない 1: 軽量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 2: 適量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 3: 過量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 4: 軽量または、過量時安定で点減 (ランク選別は安定時点減) 5: 設定禁止	0
08	チェッカ機能・ランク選別の 加算式・減算式切換	0: 加算式 (正味量に対して判定) 1: 減算式 (降ろした質量に対して判定)	0
10	使用しません	0 ~ 99: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
11	減算式チェッカ 確定タイミング	0: 設定禁止 1: 安定時、自動的に確定 (非推奨) 2: 設定禁止 3: 安定時、 <input type="checkbox"/> を押すと確定 4: 適量安定時、自動的に確定 5: 適量安定時、 <input type="checkbox"/> を押すと確定 6: 設定禁止	3
13	使用しません	0 ~ 6: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 5 にして下さい)	5
14	使用しません	0 ~ 2: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
15	使用しません	0 ~ 7: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
16	使用しません	0 ~ 1: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
17	使用しません	0 ~ 2: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
18	使用しません	0 ~ 1: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
21	使用しません	0 ~ 1: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
22	使用しません	0 ~ 2: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 0 にして下さい)	0
23	使用しません	0 ~ 8: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 1 にして下さい)	1
26	使用しません	0 ~ 1: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を 1 にして下さい)	1

番号	パラメータ名称	設定値： 内容	出荷時 設定値
27	使用しません	0 ~ 1: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を1にして下さい)	1
28	使用しません	0 ~ 15: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を1にして下さい)	1
29	使用しません	0 ~ 2: 設定禁止 (変更した場合は、設定値を0にして下さい)	0
36	表示値確定待ち時間 (減算式チェック用)	0: 遅延無し 1 ~ 30: 0.1秒~3.0秒遅延する	10
37	自動風袋引き	0: 自動風袋引きしない 1: 自動風袋引きする	0
39	自動風袋引き動作目量	0 ~ 20: 指定目量以上で自動風袋引き ※1~20以外では4で動作	4
B2	計数表示の言語	0: 日本語 (0000コ) 1: 英語 (0000P)	0
L8	風袋引き忘れ防止機能	0: 無効 1: 有効	0

5章 各種機能

5-1. オートオフ機能（ユーザパラメータ#05）

一定時間はかりの操作が行われない場合に、自動的にはかりの電源をオフする機能です。

	操作	表示例						
1.	<p>工場出荷時のオートオフ時間は「15分」と設定されています。 ユーザパラメータ#05より、変更することができます（P.12参照）。 ACアダプタ接続時は、設定値に関係なくオートオフは無効となります。</p> <p>ユーザパラメータ#05 設定値</p> <table border="0"> <tr> <td>0：オートオフしない</td> <td>3：15分（工場出荷時設定）</td> </tr> <tr> <td>1：5分</td> <td>4：30分</td> </tr> <tr> <td>2：10分</td> <td>5：60分</td> </tr> </table>	0：オートオフしない	3：15分（工場出荷時設定）	1：5分	4：30分	2：10分	5：60分	
0：オートオフしない	3：15分（工場出荷時設定）							
1：5分	4：30分							
2：10分	5：60分							

5-2. 自動風袋引き機能（ユーザパラメータ#37）

風袋引きキーを押さずに、自動的に風袋引きすることができる機能です。

零点の状態から最初に計量した質量を容器（風袋物）とみなし、その値を自動的に風袋引きします。

	操作	表示例
1.	<p>工場出荷時は、自動風袋引き機能は無効となっています。 ユーザパラメータ#37の設定値を「1」にすると、有効化できます。 （ユーザパラメータの設定変更方法はP.12をご参照ください）</p>	
2.	<p>自動風袋引き機能が有効のとき、風袋引きをしていない状態では、画面左下のATサインが点滅します。</p>	
3.	<p>容器をはかりに載せると、自動的に風袋引きをします。 このとき、ATサインは点滅が止まり、点灯したままとなります。</p>	
4.	<p>品物をはかりに載せると、正味量（容器の質量を差し引いた品物の質量）を表示します。</p>	

	操作	表示例
5.	<p>すべての品物と容器をはかりから降ろし、何も載っていない状態になると自動的に風袋引きを解除します。</p> <p>このとき、再び AT サインが点滅を開始します。</p>	

5-3. 風袋引き忘れ防止機能（ユーザパラメータ#L8）

風袋引きの操作を忘れたまま計量してしまうことを防ぐ機能です。風袋引きをしていない状態では質量値を点滅させて警告し、通信オプション有効時は手動送信操作を受け付けません。確実に手動で風袋引き操作をしたい場合にご活用ください。

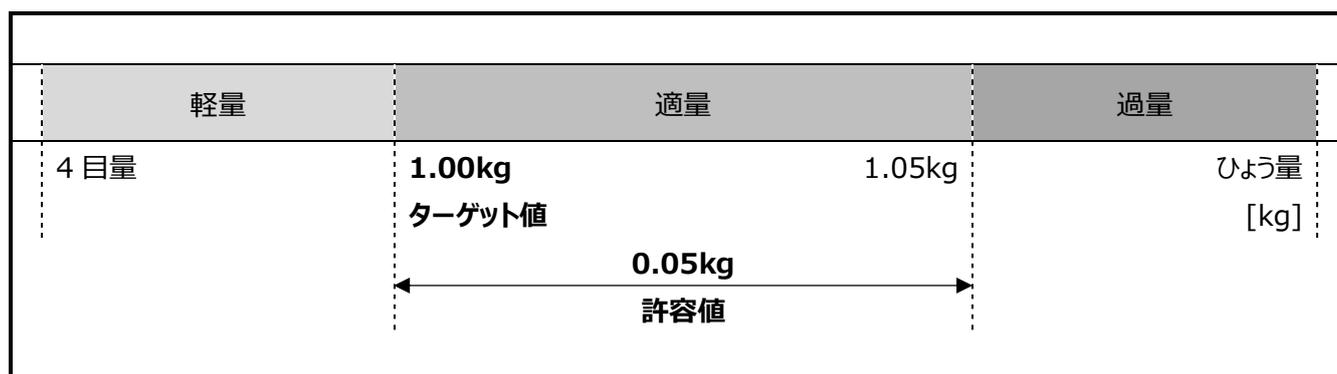
	操作	表示例
1.	<p>工場出荷時、風袋引き忘れ防止機能は無効となっています。</p> <p>ユーザパラメータ#L8 の設定値を“1”にすると、有効化できます。</p> <p>（ユーザパラメータの設定変更方法は P.12 をご参照ください）</p>	
2.	<p>風袋引き忘れ防止機能が有効のとき、風袋引きをしていない状態では、質量値の表示値が点滅します。</p>	
3.	<p>容器をはかりに載せ、安定サインが点灯していることを確認してから  を押して風袋引きをします。</p> <p>正味量表示に変わると、質量表示の点滅が止まります。</p>	
4.	<p>品物をはかりに載せると、正味量（容器の質量を差し引いた品物の質量）を表示します。</p>	
5.	<p> を押して風袋引きを解除すると、再び質量値が点滅を開始します。</p>	

6章 マルチファンクション

効率的かつ正確な計量作業をサポートする、Yamato 独自の機能です。
各機能の特徴をご理解いただき、作業方法に応じて有効にご活用ください。

6-1. 定量計量機能（取引証明以外用）

用途	定量詰め作業（取引証明外）
計量方式	ターゲット質量値をはかりに記憶させ、その数値までの不足質量をマイナス表示します。 例：ターゲット質量値が1.00kg、正味量が0.60kgのとき、「-0.40kg」と表示します。
メリット	● 品物の不足質量が一目瞭然となり、作業ミスを予防します。
設定値	● ターゲット質量値 ● 許容質量値
表示内容	(正味量) - (ターゲット質量値)
最大品種登録数	最大 99 品種 チェッカ機能、減算式チェッカ機能と設定値を共有します。



定量計量機能 設定例

6-1-1 定量計量機能に関するユーザパラメータ

本機能に関係のあるユーザパラメータの一覧です。

4章「ユーザパラメータ」を参照頂き、あらかじめ設定してください。

- #01: マルチファンクション (MF) 選択
 - 定量計量機能では“1”に設定してください。
- #07: MF 判定時の表示点減
 - 軽量、適量、過量いずれかの判定時に、表示値を点減させることができます。
 - 0: 画面点減させない
 - 1: 軽量時安定で点減
 - 2: 適量時安定で点減
 - 3: 過量時安定で点減
 - 4: 軽量または、過量時安定で点減
 - 5: 設定禁止

6-1-2 定量計量機能：設定のしかた

設定例として、下記のような設定をする場合の操作についてご説明します。

登録した設定値は、はかりの電源をオフしても消えません。

【設定例】

品種番号 03 ターゲット値 1.00kg 許容値 0.05kg
 (適量範囲：1.00kg - 1.05kg)

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、ターゲット値の設定へ進みます。	
3.	ターゲット値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、許容値の設定へ進みます。	
4.	許容値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、設定値を記憶して作業モードへ進みます。	
5.	以上で、定量計量機能の設定は完了です。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	

6-1-3 定量計量機能：作業のしかた

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	設定済みの品種番号を選択します。 設定登録済みの品種では、  サインが点灯します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。	
3.	品物をはかりに載せます。 表示値は、ターゲット値までの不足質量をマイナス表示しています。 表示値が 0.00 となれば適量です。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	 ↓ 
質量に応じて、上下限判別サインが変わります。 載せた品物の質量が 4 目量未満のときは、上下限判別サイン（軽量サイン）は点灯しません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">表示例：質量判定表示</div> ターゲット値：1.00kg、許容値 1.05kg の場合 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  (ターゲット値より 0.08kg 不足) </div> <div style="text-align: center;">  (ターゲット値) </div> <div style="text-align: center;">  (適量範囲を 0.03kg 超過) </div> </div>		

6-2. チェッカ機能

用途	チェック作業・定量詰め作業
計量方式	上下限值を設定し、品物の軽量・適量・過量を判別します。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 品物が適量かどうか、一目で判別できます。 ● サブ表示を用いて、適量範囲や不足量を確認できます。
設定値	<ul style="list-style-type: none"> ● 下限値 ● 上限値
表示内容	正味量
最大品種登録数	最大 99 品種 定量計量機能、減算式チェッカ機能と設定値を共有します。

軽量	適量	過量	
20 目量	0.30kg 下限値	0.35kg 上限値	ひょう量 [kg]

チェッカ機能 設定例

6-2-1 チェッカ機能に関するユーザパラメータ

本機能に関係のあるユーザパラメータの一覧です。

4章「ユーザパラメータ」を参照頂き、あらかじめ設定してください。

- #01: マルチファンクション (MF) 選択
 - **チェッカ機能では“2”に設定してください。**
- #07: MF 判定時の表示点減
 - 軽量、適量、過量いずれかの判定時に、表示値を点減させることができます。
 - 0: 画面点減させない
 - 1: 軽量時安定で点減
 - 2: 適量時安定で点減
 - 3: 過量時安定で点減
 - 4: 軽量または、過量時安定で点減
 - 5: 設定禁止
- #08: チェッカ機能・ランク選別の加算式・減算式切換
 - チェッカ機能には、加算式、減算式の 2 通りの作業方法があります。
 - 0: 加算式(正味量に対して判定)
 - 1: 減算式(降ろした質量に対して判定)

6-2-2 チェッカ機能：設定のしかた

設定例として、下記のような設定をする場合の操作についてご説明します。

登録した設定値は、はかりの電源をオフしても消えません。

【設定例】

品種番号 06 下限値 0.30kg 上限値 0.35kg (適量範囲 : 0.30kg - 0.35kg)

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、下限値の設定へ進みます。	
3.	下限値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、上限値の設定へ進みます。	
4.	上限値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、設定値を記憶して作業モードへ進みます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 上限値を下限値よりも小さい数値に設定しようとすると「FAULT」と表示し、次へ進めません。上限値を入力しなおしてください。  </div>	
5.	以上で、チェッカ機能の設定は完了です。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	

6-2-3 チェッカ機能：作業のしかた

	操作	表示例						
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。							
2.	設定済みの品種番号を選択します。 設定登録済みの品種では、  サインが点灯します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。							
3.	品物をはかりに載せます。 品物の質量を表示します。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	 ↓ 						
質量に応じて、上下限判別サインが変わります。 20 目量未満では、上下限判別サイン（軽量サイン）は点灯しません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">表示例：質量判定表示</div> 下限値：0.30kg、上限値 0.35kg の場合 <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td data-bbox="225 1211 584 1335">  </td> <td data-bbox="652 1211 1011 1335">  </td> <td data-bbox="1080 1211 1439 1335">  </td> </tr> <tr> <td>0.26kg (下限値より 0.04kg 不足)</td> <td>0.30kg (適量)</td> <td>0.39kg (上限値を 0.04kg 超過)</td> </tr> </table>						0.26kg (下限値より 0.04kg 不足)	0.30kg (適量)	0.39kg (上限値を 0.04kg 超過)
								
0.26kg (下限値より 0.04kg 不足)	0.30kg (適量)	0.39kg (上限値を 0.04kg 超過)						

6-3. ランク選別機能（取引証明以外用）

用途	ランク選別作業（取引証明外）
計量方式	各ランクに相当する質量値範囲をはかりに記憶させ、その値に基づいてランクを判定・表示します。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 品物のランクを一目で判別可能で、作業ミスを予防できます。 ● ランクごとの質量範囲を覚えておく必要がありません。
設定値	<ul style="list-style-type: none"> ● 各ランクの下限值 ● 過量ランク外の下限值
表示内容	品種番号、およびランク判定結果
最大品種登録数	最大 20 品種（1 品種あたり 12 ランクまで）

軽量 ランク外	ランク 1 (S サイズ)	ランク 2 (M サイズ)	ランク 3 (L サイズ)	過量 ランク外	
3 目量	0.40kg ランク 1 下限値	0.50kg ランク 2 下限値	0.60kg ランク 3 下限値	0.70kg 過量ランク外 下限値	[kg]

ランク選別機能 設定例（S、M、L の 3 種類のサイズにランク分け）

ランク選別の設定をする前に、本書巻末の「設定シート」を記入いただくと便利です。下表は、3 つのランクを設定する際の記入例です。□内の値が、P.24 以降の設定操作ではかりに入力する設定値です。

設定シート記入例

	ランク	質量範囲		チェック
軽 ↑	1	□ 0.40kg	以上	0.50kg 未満
	2	□ 0.50kg	以上	0.60kg 未満
	3	□ 0.60kg	以上	0.70kg 未満
	4	□ 0.70kg	以上	未満
	5	□	以上	未満

6-3-1 ランク選別機能に関するユーザパラメータ

本機能に関するユーザパラメータの一覧です。

4章「ユーザパラメータ」を参照頂き、あらかじめ設定してください。

- #01: マルチファンクション（MF）選択
 - ランク選別機能では“3”に設定してください。
- #04: ランク判定表示更新タイミング
 - ランク判定結果の表示の仕方を変更できます。
 - 0: リアルタイムに判定表示更新
 - 1: 安定時のみ判定表示更新
- #08: チェッカ機能・ランク選別の加算式・減算式切換
 - ランク選別機能には、加算式、減算式の2通りの作業方法があります。
 - 0: 加算式(正味量に対して判定)
 - 1: 減算式(降ろした質量に対して判定)

6-3-2 ランク選別機能：設定のしかた

設定例として、下記のような設定をする場合の操作についてご説明します。

たとえば3個のランクに選別したい場合は、4点の設定値を入力する必要があります。

登録した設定値は、はかりの電源をオフしても消えません。

【設定例】

品種番号 04 に、下記のように3個のランクを設定します。

ランク 1	0.40kg 以上 0.50kg 未満
ランク 2	0.50kg 以上 0.60kg 未満
ランク 3	0.60kg 以上 0.70kg 未満
ランク外（過量）	0.70kg 以上（ランク 4 の下限値として入力します）

操作	表示例
1. 質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと 品種番号を選択する画面に変わります。	
2. 品種番号を選択します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、ランク下限値の設定へ進みます。	
3. 「01」と表示しますので、  を押してください。 ランク 1 の下限値を入力する画面に変わります。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1 目量よりも細かく設定できますので、桁を間違えないようご注意ください。 下限値入力後  を押すと、次のランク設定へ進みます。	 ↓ 

	操作	表示例
4.	<p>「02」と表示しますので、 を押してください。</p> <p>ランク 1 と同様に、ランク 2 の下限値を入力して  を押してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>前のランクよりも小さい下限値を設定しようとする と「FAULT」と表示し、先へ進めません。ランク下 限値を入力しなおしてください。</p> <div style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold; background-color: #f0f0f0; padding: 5px; display: inline-block;">FAULT</div> </div>	<p style="text-align: center;">表示例</p>  <p style="text-align: center;">↓</p> 
5.	<p>「03」と表示しますので、 を押してください。</p> <p>その後、同様にランク 3 の下限値を入力して  を押してください。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
6.	<p>「04」と表示しますので、 を押してください。</p> <p>過量ランク外の下限値を、ランク 4 の下限値として同様に入力して再度  を押してください。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
7.	<p>「05」と表示しますので、 を押してください。</p> <p>ランク 5 の下限値は“0”を入力してください。</p> <p>0 入力後  を押すと、設定を記憶して作業モードへ進みます。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
8.	<p>以上で、ランク選別機能の設定は完了です。</p> <p>はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。</p> <p> : 品種番号選択画面へ戻る</p> <p> : 通常の計量モードへ戻る</p>	

6-3-3 ランク選別機能：作業のしかた

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。 設定登録済みの品種では、  サインが点灯します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。	
3.	<div data-bbox="220 678 858 723" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">減算式ランク選別（ユーザパラメータ#08=1）の場合</div> <p>品物を容器ごとにはかりに載せ、はかりが安定していることを確認して品物を1個だけ取り出します。 取り出した品物の質量に対して、ランクを判定・表示します。</p> <p>品物を1個だけのはかりの上に載せなおすと、載せなおした品物のランクを判定・表示します。取り出した品物のランクを再確認することができます。</p> <div data-bbox="220 1043 858 1088" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">加算式ランク選別（ユーザパラメータ#08=0）の場合</div> <p>品物を1個だけのはかりに載せると、品物の正味量に基づいてランクを判定・表示します。（必要に応じて風袋引きをしてください）</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p>  <p style="text-align: center;">判定：ランク2</p>



《 ランク選別機能 作業モード画面 》

6-4. 減算式チェック機能（取引証明以外用）

用途	減算式の定量計量作業（取引証明外）
計量方式	はかりに多量の品物を載せ、取り除いた分の質量に基づいて 軽量・適量・過量の判定をします。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 取り除き計量ができます。 ● 計量のたびに風袋を載せ換える必要がありません。
設定値	<ul style="list-style-type: none"> ● 下限値 ● 上限値
表示内容	取り除いた品物の質量をマイナス値で表示
最大品種登録数	最大 99 品種 定量計量機能、チェック機能と設定値を共有します。

軽量	適量	過量	
4 目量	0.15kg 下限値	0.17kg 上限値	ひょう量 [kg]

減算式チェック機能 設定例

6-4-1 減算式チェック機能に関するユーザパラメータ

本機能に関するユーザパラメータの一覧です。

4章「ユーザパラメータ」を参照頂き、あらかじめ設定してください。

- #01: マルチファンクション（MF）選択
 - **チェック機能の“2”に設定してください。**
- #07: MF 判定時の表示点減
 - 軽量、適量、過量いずれかの判定時に、表示値を点減させることができます。

0: 画面点減させない	3: 過量時安定で点減
1: 軽量時安定で点減	4: 軽量または、過量時安定で点減
2: 適量時安定で点減	5: 設定禁止
- #08: チェック機能・ランク選別の加算式・減算式切換
 - チェック機能には、加算式、減算式の 2 通りの作業方法があります。

0: 加算式(正味量に対して判定)
1: 減算式(降ろした質量に対して判定)
- #11: 減算式チェック確定タイミング
 - 品物を取り出した後、計量結果を確定して次の計量へ移行するタイミングを設定できます。

1: 安定時、自動的に確定（非推奨）	4: 適量安定時、自動的に確定
3: 安定時、 <input type="checkbox"/> を押すと確定	5: 適量安定時、 <input type="checkbox"/> を押すと確定

 （0,2,6 は、設定禁止）
- #36: 表示値確定待ち時間
 - #11 で自動的に確定する設定をしているとき、安定してから質量確定までの遅延時間を設定できます。

0: 遅延無し（安定後すぐに確定）	1~30: 0.1 秒~3.0 秒遅延する
-------------------	-----------------------

6-4-2 減算式チェック機能：設定のしかた

設定例として、下記のような設定をする場合の操作についてご説明します。

登録した設定値は、はかりの電源をオフしても消えません。

【設定例】

品種番号 33 下限値 0.15kg 上限値 0.17kg （適量範囲：0.15kg - 0.17kg）

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、下限値の設定へ進みます。	
3.	下限値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、上限値の設定へ進みます。	
4.	上限値を入力します。  : 一つ右の桁へ移動  : 選択中の桁を+1  : 選択中の桁を-1  を押すと、設定値を記憶して作業モードへ進みます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 上限値を下限値よりも小さい数値に設定しようとすると「FAULT」と表示し、次へ進めません。上限値を入力しなおしてください。  </div>	 
5.	以上で、減算式チェック機能の設定は完了です。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	

6-4-3 減算式チェック機能：作業のしかた

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。 設定登録済みの品種では、  サインが点灯します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、作業モードへ進みます。	
3.	ひょう量を超えないよう、品物を容器ごとにはかりに載せます。 はかりが安定すると自動的に正味量表示となり、0.00 を表示します。	 ↓ 
4.	品物をはかりから取り出します。 取り出した品物の質量を表示します（取引証明に使用できません）。	
	質量に応じて、上下限判別サインが変わります。 取り出した品物の質量が4目量未満のときは、上下限判別サイン（軽量サイン）は点灯しません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">表示例：質量判定表示</div> 下限値：0.15kg、上限値 0.17kg の場合	   <p style="text-align: center;">(下限値より0.03kg 不足) (適量) (上限値を0.02kg 超過)</p>
5.	品物を取り出した後はかりが安定すると、ユーザパラメータ#11 および#36 の設定に従い、手動または自動で正味量 0.00 の表示に切り替わります。 以降、繰り返し品物を取り出して作業ができます。 はかりに何も載せていないとき、次の操作が行えます。  : 品種番号選択画面へ戻る  : 通常の計量モードへ戻る	 ↓ 

6-5. 計数機能（取引証明以外用）

用途	計数作業（取引証明外）
計量方式	定数個の品物から1個当たりの質量を求めて、品物全体の個数を算出します。
メリット	● 品物の個数が一目でわかり、手で数える手間を省けます。
設定値	● サンプル個数 ● サンプル質量（1回のサンプリング計量）
表示内容	品物の個数
最大品種登録数	最大 99 品種

6-5-1 計数機能に関するユーザパラメータ

本機能に関係のあるユーザパラメータの一覧です。

4章「ユーザパラメータ」を参照頂き、あらかじめ設定してください。

- #01: マルチファンクション（MF）選択
 - 計数機能では“4”に設定してください。
- #B2: 計数表示の言語
 - 計数表示の接尾語表記を変更できます。
0:「0000コ」（個） 1:「0000P」（pcs.）

6-5-2 計数機能：設定のしかた

設定例として、下記のような設定をする場合の操作についてご説明します。

登録した設定値は、はかりの電源をオフしても消えません。

【設定例】

品種番号 63 サンプル個数 20 個 サンプル質量 0.89kg （単重 45g）

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	品種番号を選択します。  : 品種番号を+1  : 品種番号を-1  を押すと、サンプル数の設定へ進みます。	

	操作	表示例
3.	<p>品物 1 個当たりの質量（単重）を算出するために、サンプルとして計量する品物の個数を入力します。</p> <p> : 一つ右の桁へ移動</p> <p> : 選択中の桁を + 1</p> <p> : 選択中の桁を - 1</p> <p> を押すと、サンプリング計量へ進みます。</p>	
4.	<p>先ほど入力した個数分の品物をはかりに載せます（例では 20 個分）。必要に応じて風袋引きしてください。</p> <p>はかりが安定した後  を押すと、設定内容を記憶して作業モードへ進みます。</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p>  <p style="text-align: center;">↓</p>
5.	<p>以上で、計数機能の設定は完了です。</p> <p>サンプリング計量した品物をすべてはかりから降ろし、作業を行ってください。</p> <p> : 品種番号選択画面へ戻る（何も載せていないとき）</p> <p> : 通常の計量モードへ戻る（何も載せていないとき）</p>	

6-5-3 計数機能：作業のしかた

	操作	表示例
1.	<p>質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押すと品種番号を選択する画面に変わります。</p>	
2.	<p>設定済みの品種番号を選択します。</p> <p>設定登録済みの品種では、 サインが点灯します。</p> <p> : 品種番号を + 1</p> <p> : 品種番号を - 1</p> <p> を押すと、作業モードへ進みます。</p>	
3.	<p>品物をはかりに載せると、品物 1 個当たりの質量（単重）から逆算した個数を表示します。</p> <p>はかりに何も載せていないとき、以下の操作ができます。</p> <p> : 品種番号選択画面へ戻る</p> <p> : 通常の計量モードへ戻る</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 

6-6. マルチファンクション設定値の消去

【例】定量計量機能で、品種番号 3 の設定値を消去する

	操作	表示例
1.	質量を表示しているとき、はかりに何も載せずに  を押しと品種番号を選択する画面に変わります。	
2.	設定を消去したい品種番号を選択します。 設定登録済みの品種では、  サインが点灯します。  : 品種番号を + 1  : 品種番号を - 1	
3.	 を押したまま    を押して 4 個のキーがすべて押されている状態にしてください。 選択している品種番号の設定を消去します。	

7章 エラー表示

下記のような表示が出た場合は、エラーが発生しています。対処方法に従って操作してください。下に無い表示が出た場合や、対処方法に従っても回復しない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご相談ください。

エラー表示一覧

表示	原因・対処方法
	電池電圧が低下しています。電池の交換準備をしてください。または、すべて新しい乾電池に交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● アルカリ乾電池とマンガン乾電池を併用しないでください。 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜずに使用してください。
	乾電池の残量が無くなりました。すべて新しい乾電池に交換してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● アルカリ乾電池とマンガン乾電池を併用しないでください。 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜずに使用してください。
	総量（正味量と風袋量の和）が-5 目量未満のとき、表示します。  を押して零点リセットしてください。
	総量がひょう量+5 目量を超えているとき、表示します。 センサ故障の原因となりますので、すぐに品物を降ろしてください。
 	電源オン時、工場出荷時の状態と比較して異常なセンサ出力を検知すると表示します。下記原因が考えられますので、ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"> ● はかりにひょう量の12%より重い物を載せたまま電源オンすると、「HH」と表示します。 ● 載皿の下に何か挟まっていたり、はかりが壁や他の物に触れていたりにて載皿が浮き上がっていると「LL」と表示します。 ● 上記に該当しない場合は、故障の可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
 	零点リセット可能な範囲を超えています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 正味量が、ひょう量の+1.9%を超えている状態で  を押すと「H」と表示します。 載せた物を取り除いて  を押してください。 ● 正味量が、ひょう量の-1.9%を下回っている状態で  を押すと「L」と表示します。 一度はかりの電源をオフし、載皿に何も載せない状態で再度電源オンしてください。
	電源オン時、全表示点灯中に何かキーを押すと表示する場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源オン後は速やかに  から手を離してください。 ● 質量0を表示するまでは、いずれのキーも押さないでください。 ● 改善しない場合は、基板の故障によりキーがショートしている可能性があります。お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。

表示	原因・対処方法
<div data-bbox="145 188 379 255" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">E-105</div> <div data-bbox="145 277 379 344" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">E-107</div> <div data-bbox="145 367 379 434" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">E-108</div> <div data-bbox="145 456 379 524" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">E-109</div>	<p>基板メモリに不具合があります。 下記をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一度はかりの電源をオフし、しばらく時間をおいてから再度、電源をオンしてください。 ● 基板が結露すると表示する場合があります。 温度変化の少ない室温環境でしばらく保管してから使用してください。 ● 上記により回復しない場合は、基板が故障している可能性があります。 お手数ですが、お買い上げの販売店にご相談ください。
<div data-bbox="145 580 379 647" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">FAULT</div>	<p>マルチファンクションの設定時、不適切な数値を入力すると表示します（チェック機能で、上限値を下限值よりも小さい数値にしようとする等）。</p> <p>マルチファンクションの設定方法を確認いただき、数値を再度入力してください。</p>

8章 仕様

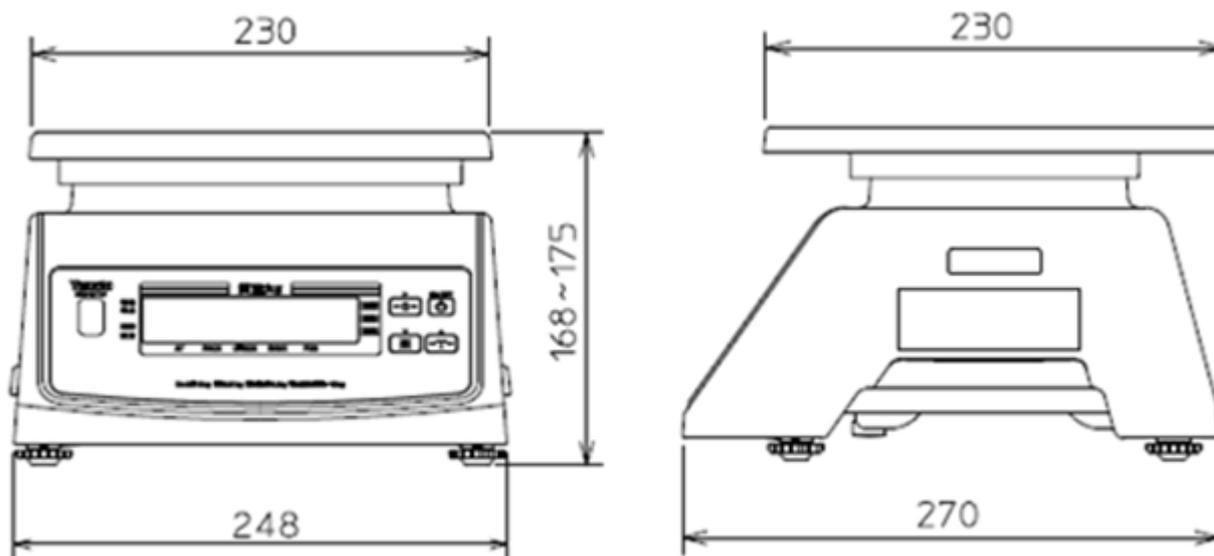
製品の外観・仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 デジタル上皿はかり
2. 型式 UDS-211W
3. 計量方式 電気抵抗線式
4. 載皿寸法 230(W) x 230(D)mm
5. ひょう量系列

型番	UDS-211W-2	UDS-211W-4	UDS-211W-10	UDS-211W-20
ひょう量	2000g	4000g	10kg	20kg
目量	1g	2g	0.01kg	0.02kg
最大風袋引量	2000g	4000g	10kg	20kg
精度等級	3級		4級	

6. 表示部
 - 1) 表示管 液晶表示管 (7セグメントタイプ)
 - 2) 文字サイズ 12(W) x 23(H)mm
7. 外観
 - 1) 寸法 248(W) x 270(D) x 168-175(H)mm
 - 2) 自重 約 3.9kg
 - 3) 材質 ABS樹脂
8. 防塵・防水 IP65 準拠
9. 電源

単1形乾電池 6本
消費電力：0.05W
電池寿命：連続 約 3,000 時間 (アルカリ乾電池使用時)
10. 使用条件
 - 1) 使用温度範囲 -10℃~40℃
 - 2) 使用湿度範囲 30%~85% R.H.(結露無きこと)
11. 適用法規
 - 1) 検定品 日本国計量法新検則 JIS B7611-2: 2015 (レベル L)
および規格
12. 外観寸法図



UDS-211W

ランク選別機能 設定シート

※コピーしてお使いください

品種番号

品種名

メモ

必要なランク数の分だけ、下表に質量範囲を記入してください。記入例は P.23 にあります。

部分の値が、はかりの設定で入力する数値となります。

	ランク	質量範囲		チェック
軽 ↑ ↓ 重	1	<input type="text" value="1"/>	以上	未満
	2	<input type="text" value="2"/>	以上	未満
	3	<input type="text" value="3"/>	以上	未満
	4	<input type="text" value="4"/>	以上	未満
	5	<input type="text" value="5"/>	以上	未満
	6	<input type="text" value="6"/>	以上	未満
	7	<input type="text" value="7"/>	以上	未満
	8	<input type="text" value="8"/>	以上	未満
	9	<input type="text" value="9"/>	以上	未満
	10	<input type="text" value="10"/>	以上	未満
	11	<input type="text" value="11"/>	以上	未満
	12	<input type="text" value="12"/>	以上	未満
	END	<input type="text" value="13"/>	以上	未満

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	KDX浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
北関東オフィス	〒350-0822	埼玉県川越市山田1888番地1		TEL.049-215-3122
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒810-0044	福岡市中央区六本松2丁目12番25号	ベルヴィ六本松6階	TEL.092-577-1591